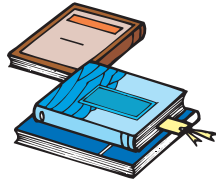


ほんの森

図書館 ☎ 84-3311



図書館休館日

11月6日(火) 毎週月曜日

日曜映画会

『オズの魔法使』

日 時 10月21日(日) 午前10時・午後2時
 上映時間 1時間31分
 場 所 2階ハイビジョンホール
 定 員 各回120名
 入 場 整理券(無料)を10月6日(土)から配布します。
 ご希望の方は図書館カウンターまでお越しください。



図書館ギャラリー

静遥 パステル風景画展 房総の四季

千葉市在住のパステル画家静遥氏が描いた房総の風景画40点を展示。
 今回は町内が描かれた風景画が多く町内の素晴らしさを改めて発見できます。

10月28日(日)まで開催



静遥 パステル風景画展 房総の四季

金曜映画会

『植村直己物語』

日 時 10月26日(金)
 午後2時から
 上映時間 2時間10分
 場 所 2階ハイビジョンホール
 定 員 先着100名
 ※整理券は不要です



文芸

◆俳句

荒敷を引いて寄せる葛の花

浅野 茂子

触れずともさやの爆ぜるや鳳仙花

池田 逸子

夏草や飯岡段丘大風車

伊藤 敬子

穂芒や荒れ放題の分譲地

伊藤 定男

父出番野分子報や心張り棒

今関満喜子

立秋や書かず仕末の葉書かな

魚地 照子

秋祭木遣りに込めし心意気

江森 悦子

川一つ越して雨止む花すすき

大谷 武彦

観音の回廊涼し利根の風

川島 孝夫

葛の花あたしこゝよと藪の中

桑名 大行

白涛の砕け散る海秋開ける

向後 寛

今宵見るための薄を手折りけり

川島 通則

流木の秋を磨きし展示品

小松 藤男

放牧の牛に日矢指す花野かな
 佐瀬 輝夫

子の担ぐ竹刀の先の遠花火
 椎名万里子

海の香のまだ残り居り日焼け顔
 玉虫 栗扇

あかつきの地震ありけり施飯鬼の日
 戸村 静華

連れ立ちて帰る子の背に遠花火
 福田 幸子

魚臭強き炎暑の坂を登りけり
 布施 和代

日盛りや踵つぶしたスニーカー
 丸山 照美

一筋の蜘蛛の糸飛ぶ野分空
 山口 一秋

稲光モーゼ十戒響きけり
 渡部 和秋

◆短歌

傍らに蚊取線香くゆらして
 女童と縁に涼みるにけり
 鈴木まさ子

夕暮れの瑠璃まつりの花昼間より
 水色深み浮きあがりたり
 八角 三枝

白菜の種詩きしより三日へて
 出で来し新芽黄の色を見ず
 押尾 輝子

預かりし女童の帰り夜の更けを
 空となりたるベッド見てあつ
 芹川 初子

見物のひとりとなりて大空に
 開きに開く花火見てあつ
 平山 芳子

病み臥せる窓からのぞく電線が
 五線譜に見ゆ四角い青空
 佐瀬 初音

立秋に一陣の風吹きてきぬ
 法師蟬の声ひと鳴きよせて
 永藤 滋

いつの日も取締役の隠しきを
 吾の生きゆく手本となさむ
 島田ますみ

足腰の痛みに目覚め真夜中に
 広ぐる不安押へかねるつ
 長谷川正子

物置の段ボール箱は宇宙船
 幼な自在に空を飛びゆく
 (谷内六郎の童画)
 斎藤つね子

有り余る米と思えどこぼれたる
 穂を拾いおり赤き陽の中
 越川 義則

夕闇にほつほつ白からす瓜見る間に
 レースの花を展げり
 越川 福子